

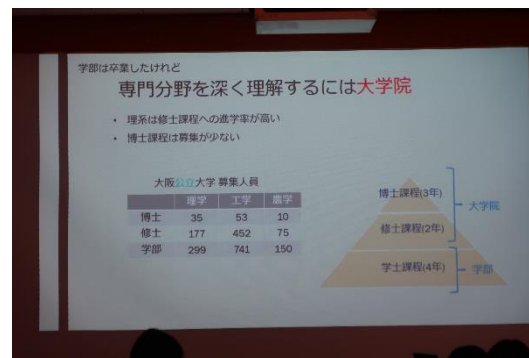
## 特別講義 海上保安庁の「海を知る」仕事

12/20 (月) 本校にて、第五管区海上保安本部海洋情報部より古河泰典様と福良博子様を講師としてお招きし、表題の特別講義をして頂きました。本事業は本校におけるリサーチサポート事業の一環として行われ、1, 2学年の希望生徒が出席しました。海上保安庁が行う海図作成や衛星レーザー測距など普段は聴くことのできないようなお話をして頂き、海の仕事やそれにまつわる様々な技術について学べ、興味深い内容であっただけでなく、理系の知識が活きる場面について知ることが出来、高校生にとっては将来の進路を考える良いきっかけにもなりました。



## 数学特別講義 II (大阪府立大学研修)

12/23 (木) 本校にて、大阪府立大学より会沢成彦教授および大学生・大学院生 5 名をお招きし、本校 SR 科 1 学年の生徒を対象に、表題の特別講義をして頂きました。本講義では、前半は大学の意義についてお話しして頂き、大学教育の中心は研究であること等を学ぶことが出来ました。また、後半は大学生や大学院生の方々と本校生徒の間で座談会が開かれ、大学での学びや研究についてのお話を聴かせて頂きました。本講義を通して、生徒たちは大学とはどのような場所か知ったのと同時に、高校生の中に将来を考えておくことの大切さを学ぶことが出来ました。



## 探究 II プレゼンテーション研修

12/21 (火)、探究 II の授業の一環として、SR 科 2 学年の生徒を対象に、2/5 (土) の研究発表に向けたプレゼンテーション研修を行いました。本研修では課題研究担当の先生方のこれまでの経験を基にこれから発表に臨む生徒に伝えておきたい項目が説明されました。また、研修の最後には過去の SSH 生徒研究発表会の発表動画を視聴し、目標となる発表の様子を確認しました。生徒の皆さんの発表がより良いものとなることを期待しています。

## 電子顕微鏡観察会

12/23 (木)、本校にてリサーチサポート事業の一環として電子顕微鏡観察会観察会が行われました。本校では、11月上旬から1月上旬にかけて株式会社日立ハイテクより日立卓上顕微鏡 MiniscopeTM3030 をお借りし、探究活動や普段の授業等で様々な試料を観察しました。本観察会は授業外でさらに観察したい者を対象に、走査型電子顕微鏡の原理の解説や試料の観察を行いました。



## 地域課題解決に取り組む高校生サミット 高大連携フォーラム in 京都大学

12/25 (土) 京都大学にて、本校 SSH 科学技術人材重点枠の取組である「令和 3 年度地域課題解決に取り組む高校生サミット 高大連携フォーラム in 京都大学」が開催され、高校生、京都大学学生、その他教員等関係者を含め約 100 名が参加しました。本事業では、今年度のワークショップや高校生サミットの振り返り、高校生による研究成果についてのポスター発表、および高校生サミットを振り返るためのディスカッションとその報告会が行われました。ポスター発表では、京都大学の学生の皆様が発表の聴き手となり、高校生に鋭い質問を投げかけました。また、発表後には高校生と大学生の間での意見交換会も開かれ、高校生にとっては貴重な経験となりました。ディスカッションではこれまでの高校生サミットにおける取組の振り返りを通して、コミュニケーション力が上がった、様々な観点から課題を考えられるようになった、地域の問題を自分に関係があると考えられるようになったなど、本サミットの意義を再認識することが出来ました。

